



2020年6月17日

各位

会社名 オリンパス株式会社
代表者名 取締役代表執行役社長兼 CEO 竹内 康雄
(コード：7733、東証第1部)
問合せ先 IR 部門 バイブレンダント 櫻井 隆明
(TEL. 03-3340-2111(代))

2021年3月期連結業績予想の公表延期に関するお知らせ

当社は、2020年6月24日に予定しておりました、2021年3月期連結業績予想の公表を延期することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期連結業績予想の公表延期について

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を踏まえ、現時点では業績予想の合理的な算定が困難であることから、2020年6月24日に開示を予定しておりました2021年3月期の連結業績予想は引き続き「未定」とさせていただきます。

また、上記理由から、2020年6月24日に予定しておりました2021年3月期の業績見通しに関する説明会は開催を見送りさせていただきます。本説明会への参加をご予定いただきました皆様におかれましては、ご迷惑をお掛けし大変申し訳ございません。

2. 今後の見通し

今後、新型コロナウイルス感染拡大による業績への影響を慎重に見極め、2021年3月期の連結業績予想について合理的な算出が可能になった時点で速やかに公表いたします。

なお、2021年3月期の年間配当金は、前年度の水準を目指します。

3. 経営方針について

新型コロナウイルスの感染拡大は、大きな価値観の転換をもたらすと認識している一方、私たちの存在意義、「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」は、全ての活動の基本思想であり、世界的な高齢化と新興国の成長を背景とした、長期的な医療需要の拡大は不変と考えています。2021年3月期は、持続的な成長の実現に向けて、真のグローバル・メドテックカンパニーへの転換を加速させる好機と捉えています。長期的な成長を優先し、以下の取り組みを推し進め、2019年11月6日に公表した経営戦略における目標に向けて企業変革を実行してまいります。

【2021年3月期に取り組む予定の施策】

- ・事業ポートフォリオの選択と集中
- ・固定費の構造改革
- ・次世代消化器内視鏡システム「EVIS X1 (イーヴィス エックスワン)」の確実な市場導入
- ・今後の成長を牽引する新製品開発への着実な投資継続
- ・効率的な研究開発

なお、今期の主な取り組みや、現在の状況につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

参考資料

免責事項

- 本資料のうち、業績見通し等は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいたものであり、判断や仮定に内在する不確定な要素および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。
- また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

01

変化を見据えて

環境変化に対して

Covid-19感染拡大は、大きな価値観の転換をもたらすと認識
私たちの存在意義「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」は、
全ての活動の基本思想であり、世界的な高齢化と新興国の成長を背景とした、
長期的な医療需要の拡大は不変



**持続的な成長に向けて
真のグローバル・メドテックカンパニーへの
転換を加速させる好機**

FY2021

持続的な成長に向けて、真のグローバル・メドテックカンパニーへの転換を加速させる好機

長期的な成長を優先し、 Transform Olympusの実行を加速



事業ポートフォリオ
の選択と集中



固定費の
構造改革



次世代消化器
内視鏡 EVIS X1の
確実な市場導入



今後の成長を
牽引する製品
開発への着実な
投資継続



効率的な
研究開発

「EVIS X1」今後の成長を牽引する次世代消化器内視鏡の確実な市場導入

Let's be clear: Elevating the Standard of Endoscopy

内視鏡診療の新時代を切り拓く

新たなテクノロジーにより、スクリーニングから診断、処置までそれぞれのステップにおいて内視鏡診療の質の向上に貢献します

EVIS X1



幅広い互換性を持つグローバル統一プラットフォーム

グローバル統一プラットフォームを軸に充実した製品ポートフォリオを展開

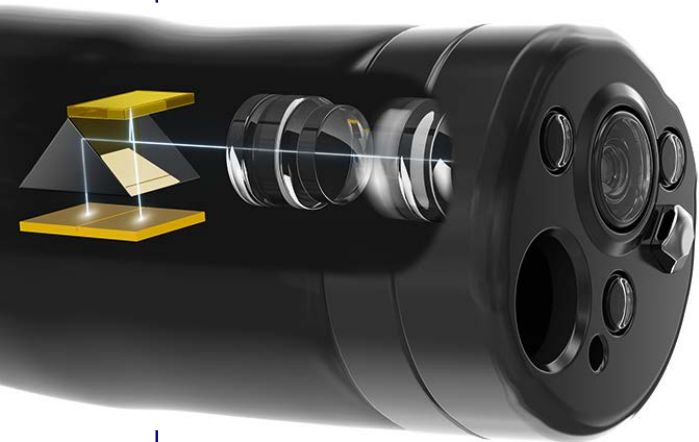
EVIS X1専用のスコープに加え、既存システムで展開されてきた従来スコープとの互換性を確保することにより、圧倒的なスコープラインアップを提供

EVIS EXERA III
EVIS LUCERA
ELITE



主な特長

病変の発見、診断、処置に新たな価値をもたらす新技術



Extended Depth Of Field

焦点距離の異なる2つの画像を合成することにより、ピント調整の必要性を低減し、検査時間短縮による効率化や診断精度向上に貢献



Red Dichromatic Imaging

緑・アンバー・赤の3色の特定の波長の光を照射することで、出血点や深部血管の描出を実現することにより、深部血管や消化管出血部位の視認性を高め、止血処置をサポート



Texture and Color Enhancement Imaging

粘膜表面の「構造」「色調」「明るさ」の3つの要素を最適化することにより、病変部などの観察性能向上に貢献



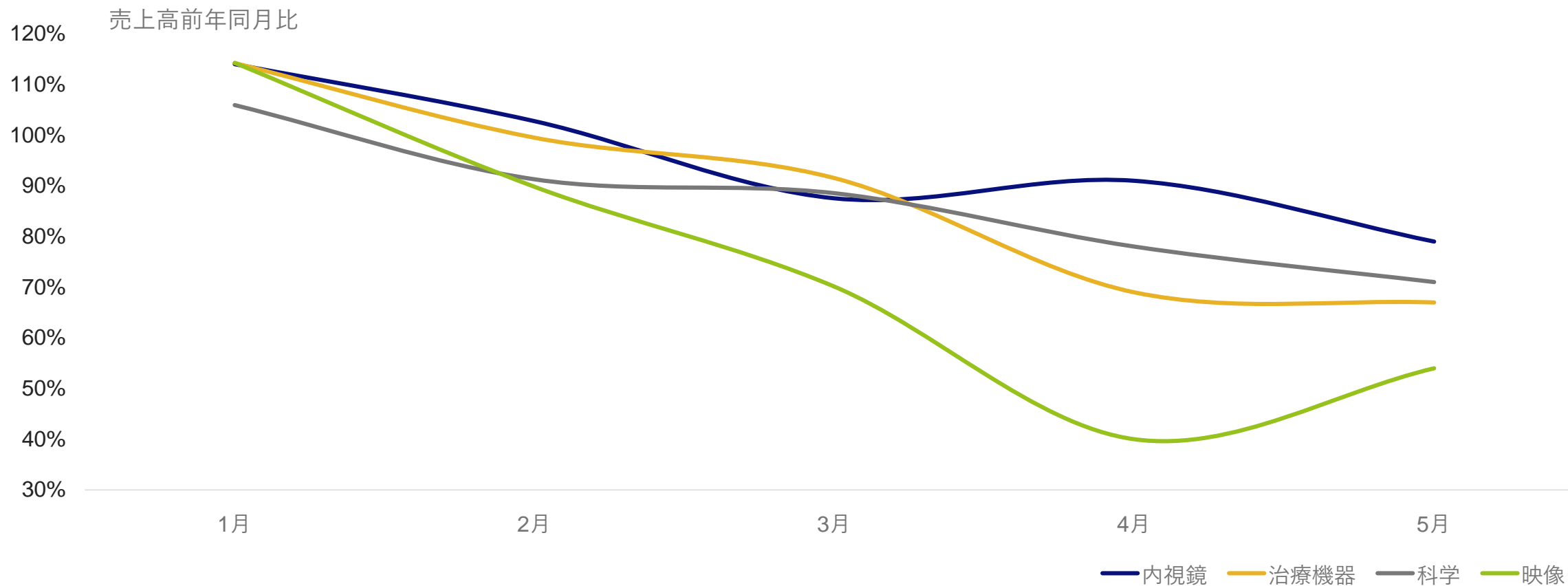
Narrow Band Imaging

従来システムより搭載している光デジタル法による画像協調観察機能により、がんなどの病変の早期発見に寄与。また、EDOFとNBIを併用することにより、病変の悪性度や範囲などの診断をサポート

02 現在の状況

1月-5月の状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、2月以降売上高の減少傾向が継続
現時点では業績予想の合理的な算定が困難



OLYMPUS

A thick, yellow, brushstroke-style underline that tapers at both ends, positioned directly beneath the word "OLYMPUS".